

平成22年度 | 鳥取環境大学 特別企画

国際シンポジウム

# 美しい海を 大 取り戻そう

Cooperative Approach for Conservation  
of Beautiful and Clean Ocean

日本、韓国、マレーシアの取組

参加費  
無 料

但し申込が必要です

裏面の参加申込書より  
FAXにてお申し込み下さい

平成21年7月に海岸漂着物処理推進法が制定され、海ごみに対する基本方針が平成22年3月に閣議決定されました。その基本理念の一つに、「国際協力の推進～我が国及び周辺国にとって共通の課題～」があります。海ごみ問題は我が国のみではなく近隣国の韓国、マレーシアにおいても深刻な問題を抱えており、海ごみの効果的な発生抑制や円滑な処理を図るためには、海ごみ問題を正しく理解し、近隣国関係者などさまざまな立場の方々との連携が大切です。発生した海ごみを効率的に処理するためにはどのような体制を構築すべきか、ごみ処理システム全体はどうあるべきか、今後の発生抑制のための普及啓発や回収処理システムの解決策を探り、海ごみ問題における国際協力を考える機会として情報交換や意見交換を行います。

平成22年 **12月3日(金)**

13時00分▶16時10分

鳥取環境大学 大講義室(11講義室)

主催:鳥取環境大学 後援(申請中):環境省、鳥取県、鳥取市、鳥取県漁業協同組合

## プログラム

13:00 開会

### 基調講演

**海ごみの発生抑制に向けた北西太平洋地域のネットワーク**  
財団法人 環日本海環境協力センター 常務理事・地域活動センター所長 田中 紀彦 氏

### わが国の海ごみ対策

環境省 水・大気環境局 水環境課 海洋環境室 室長 森 高志 氏

### マレーシアにおける海ごみの問題と解決に向けた取組

マラヤ大学 理学部生物科学研究所 講師 ファウジア・シャファール・ハミッド 氏

### 韓国における海ごみ対策へのNGOの取組

OSEAN代表 スンウォク・ホン 氏

### 海ごみ問題と解決への連携

一般社団法人 JEAN副代表理事・事務局長 小島 あずさ 氏

### 鳥取環境大学の「海ごみ」研究について

鳥取環境大学 サステナビリティ研究所 所長 田中 勝  
中部大学国際関係学部 国際関係学科 准教授 加々美 康彦 氏

15:20 パネルディスカッション

### 今後の海ごみ問題の解決に向けて

コーディネーター 鳥取環境大学 サステナビリティ研究所 所長 田中 勝  
パネリスト 上記講演者

裏面に「参加申込書」があります。ご覧ください。👉

鳥取環境大学は開学10周年を迎えます

**鳥取環境大学**

本シンポジウムは  
平成22年度環境省循環型社会  
形成推進科学研究費補助金を  
受けて実施するものです

鳥取環境大学 サステナビリティ研究所 事務局

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号  
TEL.0857-38-6701 FAX.0857-38-6709  
E-mail:kikaku@kankyo-u.ac.jp

お問い合わせ先

(交通アクセス) ●鳥取駅からバスで約20分 ●鳥取空港から車で約30分 ●津ノ井駅から徒歩約20分

